

リュウガイ城跡(飯能市)

前方の尾根に取りつき、左手(南方向)に進むと、東側から西方向のリュウガイ城跡へと至る尾根筋に出る



ここはその手前にあるもう一つの登城ルート入口

 video





リュウガイ城跡

城跡
約1000年
原在場地区
推進委員会

今回はここではなく、もう少し西側から登城することにする



少し西方向に進むと高源寺の標柱があり、ここから更に100m程進んだ所から登城する

 [video](#)





恐る恐る丸太の橋を渡る

 video



ここから、いざ登城！



すぐに谷筋で明確な道も無い



そこで、右手の尾根に直登することとする

[video](#)



急峻な斜面を、足を滑らせないように慎重に登って行く



何とか尾根に登り切る


 video



後を振り返ったところ



一寸した頂上があるようだ

 video



とりあえず、ここで一服

 video



その先はこんな感じに狭まり下っている



そこで、前方(南方向)を見上げるとリュウガイ城跡が展開する山頂が見えた

リュウガイ城跡



さて、ここからも急峻な斜面を直登する

 video



辺りには、そこかしこに獣の糞と思われる遺物が見受けられる

 video



もう少しで尾根筋に出られそうだ



やっとの思いで登り切ると、東側から西方向(前方)のリュウガイ城跡方向への尾根筋に出られた

 video



こちらは左手の東方向



この登り切って出た所は、一寸した土塁か腰郭のような地形であった

[video](#)



さて、この尾根をリュウガイ城跡方向へと登って行こう/リュウガイ城跡の縄張としては、この先に郭5→郭4→郭3→堀切→本郭(郭1)→堀切→郭2と一直線上に並んだ連郭式となっているようだ



手前に堀切状の窪みがある/切岸の上が郭5

[video](#)



これが掘切状の窪み

 video



そこで、左手を見たところ



同じく、右手を見たところ



この平場が郭5



そこで、左手を見たところ



同じく、右手を見たところ



さて、更に登って行く



ここが郭4

 video



郭4から左手に回り込んで郭3へと進む

 video



ここが郭3の虎口

 video



郭3の平場を東側から西方向に見たところ



反対に西側から東方向に見たところ/正面前方が虎口

 video



そこで、振り返ると本郭(郭1)の切岸と手前の堀切が見える

 video



そこで、左手を見たところ



掘切に下りて、その先(南方向)を見たところ/右手が本郭(郭1)の切岸



その先はこんな塩梅/堀切はここで止まっており、その先は斜面となっている/右手が本郭(郭1)、左手が郭3



これは堀切から本郭(郭1)への虎口を見たところ

 video



そこで、右手に堀切を北方向に見たところ/右手が郭3



こんな感じで北方向に続いている/右手が郭3、左手は本郭(郭1)



更に北方向に進んでみる



すると、掘切の先は平場となっていて、左手の本郭(郭1)の切岸を取り巻くように回り込んでいる




その回り込んだ先はこんな塩梅/左手が本郭(郭1)の切岸/東側から西方向に見たところ



そこで、振り返って堀切方向を見たところ/右手が本郭(郭1)、左手は郭3



さて、本郭(郭1)の虎口から本郭(郭1)へと進もう

 video



ここが本郭(郭1)。「史蹟リュウガイ城跡」と記された看板や石祠が見える/東側から西方向に見たところ

 video



そこで、左手を見たところ



同じく、右手を見たところ



同じく、振り返って虎口を見たところ/両サイドは土塁



これが石祠/高源寺の隣にある天王様を分祀してここに運んだらしいが・・・/側面には「昭和35年再建 第九区氏子中」と記されていた



「原市場地区まちづくり推進委員会」制作の城址看板

 video



これはその近くの小枝に垂れ下がっていた札/リュウガイ城は中山家範などの中山氏に仕える家臣の出城であったと云うのであろうか・・・



これは西側から東方向に見たところ/正面前方に虎口が見える



そこで、左手を見たところ



同じく、右手を見たところ



石祠背後(北側)のマウンドは土塁のようだ



東側の虎口の両サイドも土塁



さて、これは西側の切岸から郭2方向(西方向)を見たところで、手前には堀切が見える



その堀切を見下ろしたところ

 video



同じく、左手を見下ろしたところ



右手を見下ろすと、堀切を渡る郭2への土橋が見て取れる



ここが郭2への土橋/前方が郭2

 video



その右手はこんな感じの竖堀状に下り落ちている



同じく、左手を見たところ/左上が本郭(郭1)、右手が郭2/南方向に見たところ

 video



その先の南方向に進んだところ/堀切の先端はここで竖堀状となって下り落ちている



こんな塩梅



そこで、振り返って見たところ/左手が郭2、右上は本郭(郭1)/北方向に見たところ

[video](#)



左手の郭2の切岸を見たところ



同じく、右手の本郭(郭1)の切岸を見たところ



さて、土橋から郭2へと進んでみよう/前方が郭2

 video



そこで、左手を見たところ/これは土塁



ここが郭2で、正面前方に続く尾根状部分と左下の平場部分とで構成されている/西方向に見たところ



振り返って、土橋方向を見たところ



尾根状部分を少し西方向に進んだところ/左下が平地部分/右手は急峻な斜面

 video



そこで、振り返って土橋方向(東方向)を見たところ



尾根状部分はその更に先で下っているようだ

 video



そこで、左手(南方向)を見ると平場部分に続いている



同じく、土橋方向(東方向)を見たところ/右下が平場部分



尾根状部分が下がって行く先を見たところ/尾根が西方向に続いている/この方角も登城口の一つのようだ

[video](#)



そこで、振り返って見たところ/城域としてはここまでか・・・



さて、南側の平場部分を見てみよう/西側から東方向に見たところ

 [video](#)



同じく東側から西方向に見たところ



そこで、右手を見るとこの上部が尾根状部分

 video



同じく、左手を見ると斜面下に一寸した平場状の部分が見える



アップで見たところ/ここは腰郭なのだろうか・・・



さて、最初に尾根筋に登って来た土塁か腰郭のような地形へ引き返し、その少し先の尾根筋に進むところにも一寸した土塁か腰郭のような地形があった



そこにはこのような石積があった



参考ホームページ

<http://jyokakuzukan.la.coocan.jp/011saitama/114ryugai/ryugai.html>

<http://yogokun.my.coocan.jp/saitama/hannousi01.htm>

<https://ckk12850.exblog.jp/11693896/>

<https://sites.google.com/a/onodenkan.net/lie-dao-cheng-zhi-ji-xing/qi-yu-xian/ryuugai-cheng>

<https://ameblo.jp/napo-jou/entry-12649294438.html>

<https://blog.goo.ne.jp/tomiokamusasi/e/e36f91db0734d5d0c701140e28d89451>

<http://gokeningi001.blog.fc2.com/blog-entry-431.html>

